

日立PBX用内線電話機

HI-P5A

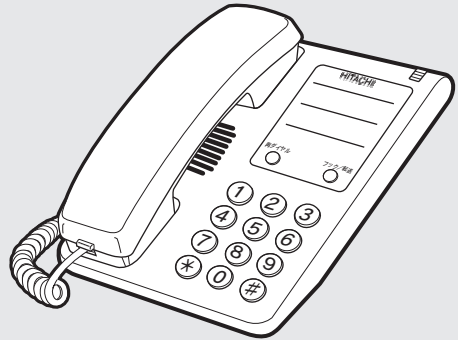
技術基準適合認定品

認定番号：A10-0152001

取扱説明書

このたびは、日立PBX用内線電話機「HI-P5A」をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みになったあとも、いつでも見られる場所に置いてお使いください。



目次

●ご使用前に……………	2	●最後にかけた相手に再度かけるとき…	11
●安全のために必ずお守りください…	3	●電話を転送するとき……………	11
●特長……………	5	●PB信号を出すとき……………	12
●付属品を確認する……………	5	●電話を受ける……………	13
●各部の名称とはたらき……………	6	●故障かな？と思ったら……………	15
●電話機を使う前に……………	9	●分別廃棄について……………	15
●電話をかける……………	10	●(販売店の方へ)電話機本体にカールコードを取付ける	16
●内線にかけるとき……………	10	●(販売店の方へ)ハンドセットにカールコードを取付ける	17
●外線にかけるとき……………	10	●仕様……………	18

ご使用の前に(絵表示について)

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△記号は注意(警告も含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。(左図の場合は「感電注意」です。)



⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。(左図の場合は「分解禁止」です。)



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。(左図、上の場合は「電源プラグをコンセントから抜け」、下の場合は「必ず実施」です。)

- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって生じた損害等の純粹経済損害につきましては、当社は一切その責任をおい兼ねますので、あらかじめご了承ください。
- 本商品の設置には、工事担任者資格を必要とする場合があります。無資格者の工事は違法となり、また事故のもととなりますので絶対におやめください。
- 本取扱説明書は、この電話機をPBXに接続してお使いになることを前提としています。この電話機を外線に直接接続してお使いになる場合は、一部の機能が利用できないときがありますので、販売店に確認ください。
- 取扱説明書をお読みになったあとも、いつでも見られる場所に置いてお使いください。なお、本書を紛失したり損傷して読めなくなった場合は、お買い上げの販売店にてお求めください。
 - 品名 日立PBX内線用電話機 HI-P5A
 - 管理番号 MB00091

安全のために必ずお守りください

ご使用にあたっては、次の注意事項をよくお読みになってからご使用ください。

■異常時の処置について

⚠ 警告



万一、内部に水などが入った場合は、回線のモジュージャックをはずし、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。



万一、内部に異物が入った場合は、回線のモジュージャックをはずし、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。



万一、煙が出ている、異臭がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。すぐに回線のモジュージャックをはずし、煙がでなくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。



万一、電話機を落としたり、ケースを破損した場合は、回線のモジュージャックをはずし、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。

■取り扱いについて

⚠ 警告



電話機に水などが入ったりしないよう、またぬらさないようにご注意ください。火災・感電・故障の原因となります。



電話機の上や近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電・故障の原因となります。



すきま等から内部に金属類を差し込んだり、落としたりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。



電話機を分解・改造しないでください。火災・感電・故障の原因となります。



ぬれた手で電話機を操作しないでください。火災・感電・故障の原因となります。



回線コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理にまげたり、ねじったりしないでください。重いものをのせたり、加熱したり、引っ張ったりすると回線コードが破損し、火災・感電の原因となります。

⚠ 注意



電話機の通風口をふさがしないでください。通風口をふさぐと内部に熱がこもり火災の原因となることがあります。



移動させる場合は、回線コードなど外部の接続線ははずしたことを確認の上、行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となります。



壁掛け式で使用時は落下に注意してください。けがの原因となることがあります。



回線コードを熱器具に近付けないでください。コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となります。

■設置場所について

注意



直射日光の当たるところや温度のたかいたところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。



調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所には置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。



振動・衝撃の多い場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。



湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。



ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがや故障の原因となることがあります。



壁掛け用として取り付ける場合は電話機の重みにより落下しないよう堅固に取り付け・設置してください。けがの原因となることがあります。

- テレビ、ラジオ、アンプ、スピーカボックスなど磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください。また、テレビ局、ラジオ局などの近くやノイズを発生する大型溶接機器などの近くに設置しないでください。正常に動作しないことがあります。

- 製氷倉庫の中など、特に温度の下がる場所に置かないでください。正常に動作しないことがあります。
- 温泉地仕様ではありませんので、その様な環境下では使用しないでください。使用した場合は寿命が短くなる場合があります。

■お手入れについて

警告



静電気集塵型化学そうきは絶対に使わないでください。火災・故障の原因となります。

- 汚れがひどいときはうすい中性洗剤をつけた布をかたくしぼって拭き、その後かわいた布でもう一度、からぶきしてください。洗剤や水をスプレーなどで直接かけるようなことはしないでください。

- アルコール、ベンジン、シンナーなど、揮発性のものは使わないでください。変色、変形、変質や故障の原因となります。

特長

1 かけ直しが簡単です

最後にかけた相手へワンタッチで発信できる再ダイヤル(※1)ボタンが付いています。

3 シグナルチェンジができます

回転ダイヤル回線(DP)でお使いの場合でも、PB信号を出せます。

2 転送操作が簡単です

通話中の相手を他の内線に転送できる転送(※2)ボタンが付いています。

4 着信を音とランプで知らせます

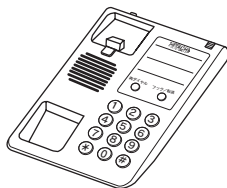
電話がかかってくると着信音が鳴り、着信ランプが点滅します。

(※1)再ダイヤル時の相手番号はこの電話機が記憶していますが、PBX(構内交換機)にも再ダイヤル機能があります。こちらの機能を利用するときはPBX側の再ダイヤル特番で操作することになりますので、販売店に確認ください。

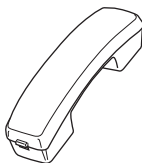
(※2)この機能はPBXの機能を利用します。PBXによっては利用できないときがありますので、販売店に確認ください。

付属品を確認する

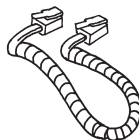
本体とともに付属品が揃っているか確認してください。
万一足りないものがあつたときは、お買い上げになった販売店に連絡ください。



●電話機本体 1台



●ハンドセット 1個



●カールコード 1本



●回線コード 1本

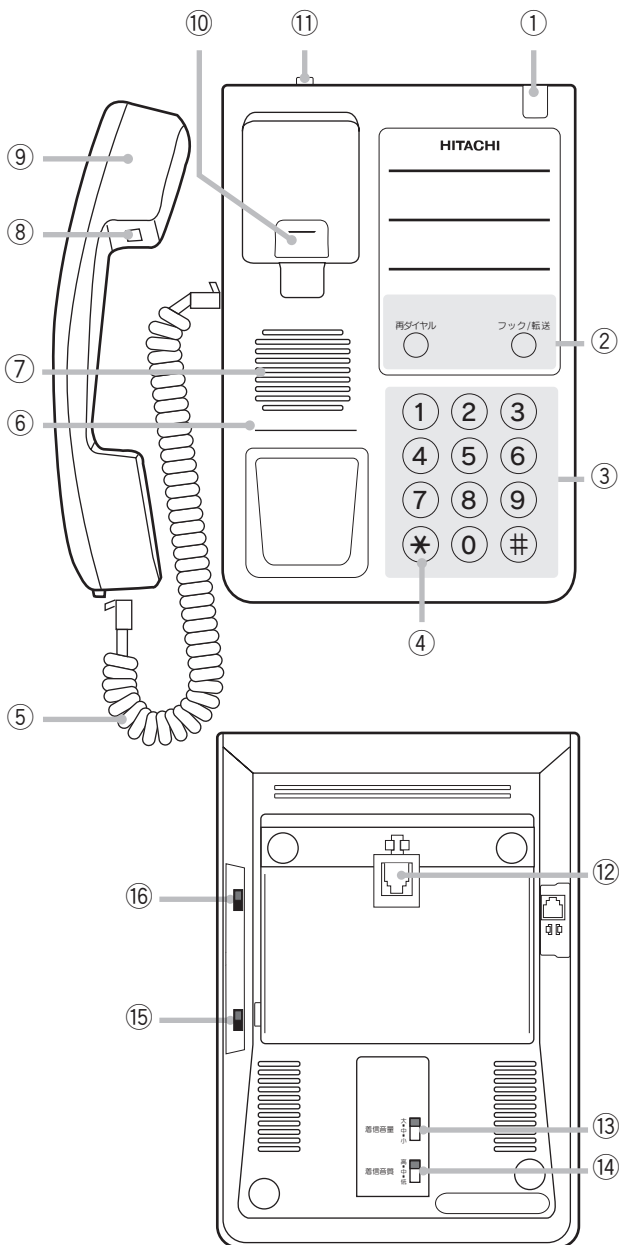


●取扱説明書 1部



●内線番号記入紙 1枚

各部の名称とはたらき



① 着信ランプ

電話がかかってくると着信音と連動して速い点滅になります。また、メッセージがあるときには遅い点滅になります。(P.9)

② 機能ボタン

再ダイヤル



最後にかけた相手にもう一度かけるときに使用します。(P.11)

フック/転送



お話し中の相手を他の内線に転送するときに使用します。(P.11)

③ 0～9、*、# (ダイヤル) ボタン

電話番号をダイヤルするときに使用します。

④ * (シグナルチェンジ) ボタン

電話回線が回転ダイヤル式(DP)の場合に、DP信号からPB信号に切り替えるときに使用します。(P.12)

⑤ カールコード

⑥ 内線番号記入紙貼付部

内線番号記入紙を貼るところです。

⑦ ブザー

着信音が聞こえます。

⑧ 壁掛け用みぞ

電話機を壁掛け式で使うときにハンドセットを、ハンドセットフック(P.8)または電話機本体のフックに掛けておくところです。

⑨ ハンドセット

⑩ フックスイッチ

⑪ フック

電話機を壁掛け式で使う場合、通話の相手を待たせておくときにハンドセットをかけておくところです。

⑫ 回線コード接続ジャック

付属品の回線コードを使って、内線の電話回線に接続します。

⑬ 着信音量切替スイッチ

着信音量を調節するときに使用します。(3段階[大-中-小]切替)

⑭ 着信音質切替スイッチ

着信音質を調節するときに使用します。(3段階[高-中-低]切替)

⑮ 受話音量切替スイッチ

ハンドセットから聞こえる音量を調節するときに使用します。(2段階[標準-大]切替)

⑯ 回線種類切替スイッチ

電話回線の種類を設定するときに使用します。

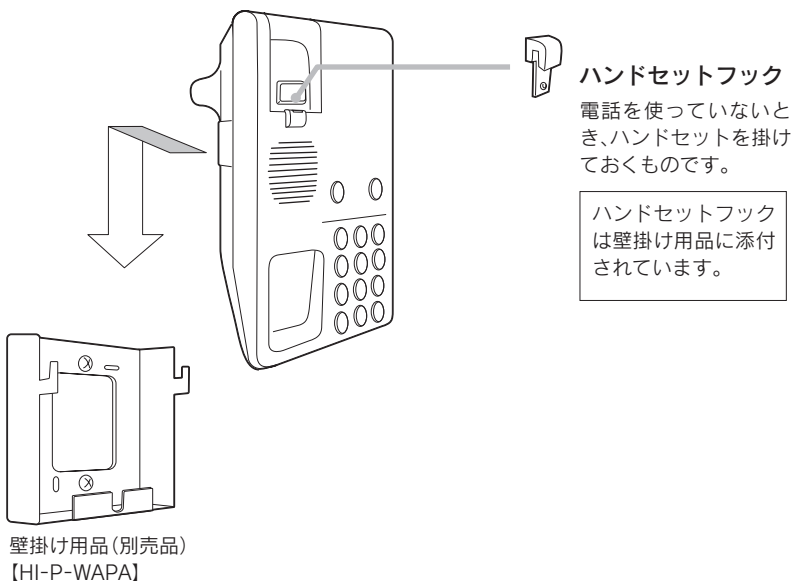
PB：プッシュホン回線

10：回転ダイヤル回線

20：回転ダイヤル回線

■電話機を壁掛け式で使うとき

専用の壁掛け用品(別売品)をお使いください。
取り付けは販売店に依頼してください。



簡易的な方法(木ネジなどを使って引っかける)での取り付けは絶対しないでください。電話機本体、ハンドセットが落下してけがの原因となります。

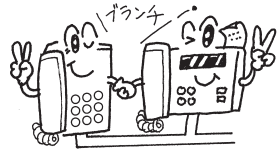
電話機を使う前に

この電話機をはじめとお使いになる前にお読みください。

ブランチ接続をしている場合

ブランチ(1つの回線に電話機を2台、または電話機とファクシミリを1台ずつ)接続になっている場合は、次の点に留意してください。

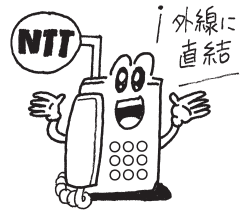
- 2台同時にハンドセットを上げると通話ができなくなります。このときはどちらかの機器のハンドセットを戻してください。
- 一方の機器がダイヤルすると、もう一方の機器のベルが鳴ることがありますが故障ではありません。
- この電話機でダイヤル中に、もう一方の端末のハンドセットを上げた場合(特にファクシミリ等の場合は回線の電圧が下がり、この電話機が動けなくなります。)、その後、この電話機で再ダイヤルボタンを押すと、電話番号が正しくダイヤルされないことがあります。あるいは、前回の再ダイヤル内容がダイヤルされることがあります。このときはもう一度ダイヤルボタンでダイヤルしなおしてください。



直接外線に接続している場合

この電話機はPBX(構内交換機)用内線電話機ですが、直接外線に接続して使うこともできます。この場合は次の点に留意してください。

- 相手とのお話が終わって相手が電話を切ったあと、こちらがハンドセットを戻さない状態からかけ直すために再ダイヤルボタンを押すと、電話番号が正しくダイヤルされない場合があります。このときは一旦ハンドセットを戻したあとに再ダイヤルボタンを押してください。
- 通話中の相手を他の内線に転送する「フック/転送」ボタンは使用できません。



着信ランプについて

着信ランプは電話がかかってきたことを知らせるもので、着信音と連動して速い点滅になります。なお、音声メールシステムをお使いの場合や、ホテルなどの客室電話機としてお使いの場合、前者が音声メールボックスに自分宛のメッセージが入っているとき、後者がフロントからメッセージがあると着信ランプは遅い点滅になります。ただし、このとき着信音は鳴りません。



電話をかける

内線にかけるとき

1 ハンドセットを上げる。

2 相手内線番号をダイヤルする。

ダイヤル中に間違った番号を押したとき一旦ハンドセットを戻し、初めからダイヤルし直してください。

3 相手の方が出たら、話す。



4 話しが終わったらハンドセットを戻す。

外線にかけるとき

ひと言

●相手番号の前に外線発信番号(通常は「0」)を押します。外線発信番号を確認してください。

1 ハンドセットを上げる。

2 外線発信番号を押し、続けて相手番号をダイヤルする。

ダイヤル中に間違った番号を押したとき一旦ハンドセットを戻し、初めからダイヤルし直してください。

3 相手の方が出たら、話す。



4 話しが終わったらハンドセットを戻す。

NOTE

相手の声が聞き取りにくいとき

相手の声の大きさは、電話機側面の受話音量切替スイッチで調節できます。

- ・「大」「標準」の2段階調節です。
- ・お買い上げ時は「標準」に設定されています。

受話音量

「標準」  「大」

最後にかけて相手にもう一度かけるとき(再ダイヤル)

最後にダイヤルした番号を電話機が記憶しています。その相手に再度かけるときにダイヤルする必要ありません。なお、再ダイヤルボタンを押すと自動的に一旦回線を切って再ダイヤルするので、受話器を戻さずに済みます。

ひと言

- 記憶できる電話番号は最大32桁です。
- 外線にかけて後、その通話を他の内線に転送しても外線の電話番号は記憶されています。

1 ハンドセットをあげる。

2 再ダイヤル ボタンを押す。

- 最後にかけて電話番号が自動的にダイヤルされます。

3 相手の方が出たら、話す。



4 話しが終わったらハンドセットを戻す。

この電話機を直接外線に接続してある場合

通話後、再度同じ相手にかけるために再ダイヤルボタンを押したとき、再ダイヤル機能が正しく機能しない場合があります。このときは一旦ハンドセットを戻してから再ダイヤル操作をしてください。

電話を転送するとき

外線や内線相手との電話を、他の内線に転送できます。転送中は、待ってもらっている相手に保留音が流れます。

ひと言

- お使いになっている構内交換機によっては、この機能が使えないまたは保留音が流れない場合があります。販売店に確認してください。

1 お話し中に フック/転送 ボタンを押す。

- 相手の方に保留音が流れます。

2 転送先の内線番号をダイヤルする。

ダイヤル中に間違った番号を押したときフック/転送 ボタンを押します。保留が解除されて、相手の方とのお話しに戻りますので最初からやり直してください。

3 転送先の方が出たらその旨を伝える。



転送先の人が出ないときもう一度フック/転送 ボタンを押します。保留が解除されて、相手の方とお話しに戻れます。

4 ハンドセットを戻す。

- 電話が転送されます。

PB信号を出すとき

回線ダイヤル回線(DP)からPB(プッシュホン)信号を出すことができます。
銀行の残高照会など、PB信号が必要となるサービスが受けられます。

**1 サービスセンターなどへ
電話をかける。**

**2 ガイダンスが聞こ
えたら * (シグナ
ルチェンジ)ボタ
ンを押す。**

- PB(プッシュホン)信号が出せる状態になりました。

**3 ガイダンスにしたがって
ダイヤルする。**

**4 用件が済んだらハンド
セットを戻す。**

- 自動的にPB信号状態が解除されて回線ダイヤルに戻ります。

電話を受ける

電話がかかってくると着信音が鳴り、連動して着信ランプが点滅します。

ひと言

- 着信音は、外からの電話の場合は3回(プルプルプル…)、内線からの電話の場合は2回(プルプル…)の繰り返しとなります。
- 着信ランプは、着信音と連動して点滅します。

1 電話がかかってきたら、
ハンドセットを上げる。

2 相手の方と話す。



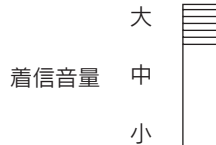
3 話しが終わったら、ハン
ドセットを戻す。

NOTE

着信音量を変えるとき

着信音の大きさは、電話機底面の着信音量切替スイッチで調節できます。

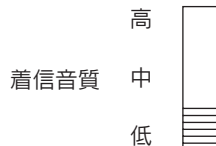
- ・「大」「中」「小」の3段階調節です。
- ・お買い上げ時は「大」に設定されています。



着信音質を変えるとき

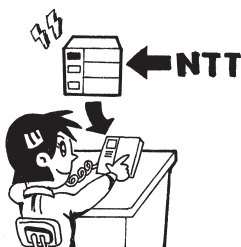
着信音質は電話機底面の着信音質切替スイッチで調節できます。

- ・「高」「中」「低」の3段階に調節できます。
- ・お買い上げ時は「低」に設定されています。



※着信音量と着信音質を切り替えてお好みの鳴り方に設定してください。

外からの電話に各自が直接応答するとき



外線から電話がかかってくると表示盤のブザーが鳴り、連動してランプが点滅します。

ひと言

●外線に应答するための“应答番号”を確認してください。

1 ハンドセットを上げる。

2 应答番号をダイヤルする。

3 相手の方と話す。



4 話しが終わったら、ハンドセットを戻す。

故障かな？と思ったら

修理をご依頼される前に、もう一度次の点を確認してください。それでも直らないときは、お買い上げになった販売店に連絡してください。

こんなときは	もう一度確認してください	参照ページ
ハンドセットを上げてても何も聞こえない	●回線コードが外れていませんか？	—
	●カールコードが外れていませんか？	—
	●ブランチ接続されている場合、一方の電話機が使用中、またはハンドセットが外れていませんか？	9
ハンドセットからツーという発信音は聞こえるが電話をかけられない	●回線種類切替スイッチがご使用になっている回線と合っていますか？	7
	●正しい電話のかけ方をしていますか？	10～12
再ダイヤルボタンでかけられない	●最後にかけた電話番号が33桁以上ではないですか？	11
	●この電話機が直接外線に接続されていませんか？	9
その他の症状	●ハンドセットを上げ、フックスイッチを何度か押してみても正常になりませんか？ ●ハンドセットを上げ、回線コードを抜き差ししてみても正常になりませんか？	—



電話機内部には、お客様が直すことができる部品はまったくありません。お客様が電話機のケースを開けて内部に手を触れた場合、予測できない、けがを負う恐れがありますので、絶対にケースを開けないでください。ケースを開けた場合は保証期間内であっても有料修理となることがあります。

分別廃棄について



電話機を廃棄する際は、地球環境維持と再資源化の面から分別廃棄をしてください。

<販売店の方へ>

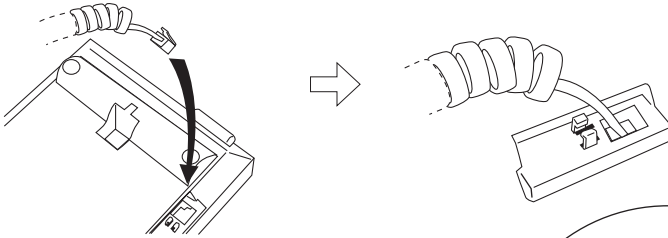
電話機本体にカールコードを取付ける

この内容は、HI-P5A電話機を取り付ける販売店の方に対しての説明です。

この方法でコネクタの接続を安定させることができますので、必ず実施してください。

工場出荷時、カールコードは電話機本体に取付けられておりません。下記の方法でカールコードを取付けてください。

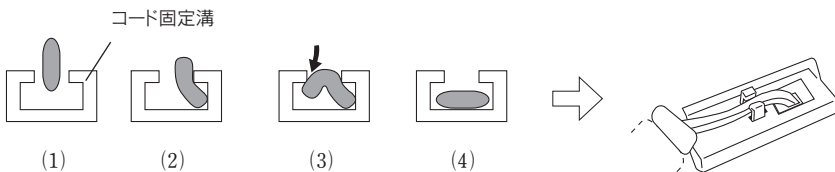
- ① カールコードを本体ジャックに差し込む。



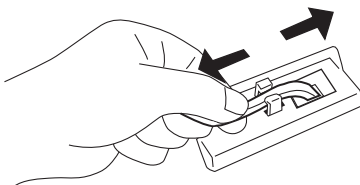
- ② 図のようにカールコードをひねって、縦向きにする。



- ③ カールコードを図のようにしてコード固定溝に入れる。



- ④ 図のようにカールコードを前後に動かし、コードをコード固定溝に落ち着かせる。



お願い

この操作は、操作③の(3)の状態を回避し、(4)の状態にするためです。必ず実施してください。

<販売店の方へ>

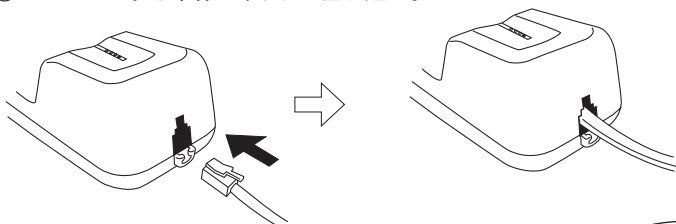
ハンドセットにカールコードを取付ける

この内容は、HI-P5A電話機を取り付ける販売店の方に対しての説明です。

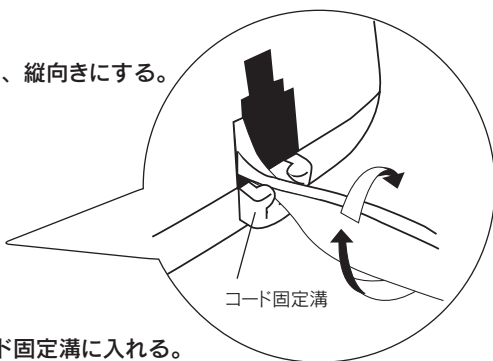
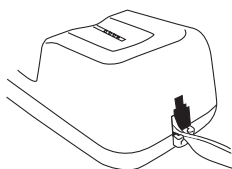
この方法でコネクタの接続を安定させることができますので、必ず実施してください。

工場出荷時、カールコードはハンドセットに取り付けられています。カールコードを付け替える場合は、下記の方法で付け替えてください。

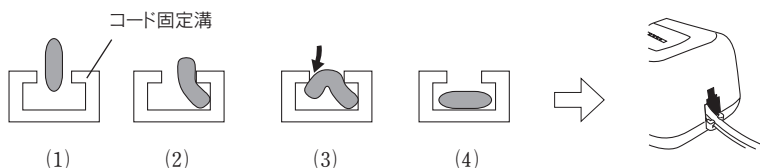
- ① カールコードを本体ジャックに差し込む。



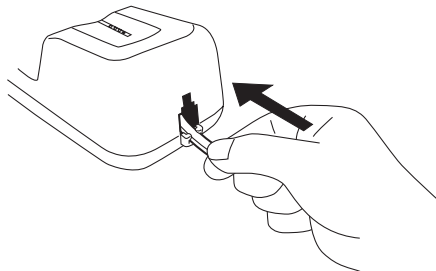
- ② 図のようにカールコードをひねって、縦向きにする。



- ③ カールコードを図のようにしてコード固定溝に入れる。



- ④ 図のようにカールコードを奥に押し込み、コードをコード固定溝に落ち着かせる。



お願い

この操作は、操作③の(3)の状態を回避し、(4)の状態にするためです。必ず実施してください。

仕 様

形 名	HI-P5A
適 応 回 線	回転ダイヤル回線(DP)、プッシュホン回線(PB)兼用
環 境 条 件	温度：0～40℃、湿度：15～80%RH
直流抵抗値 (直流回路閉成時)	331.5 Ω ●線路の直流抵抗条件によっては接続できないときがあります。
呼び出し信号受信中の インピーダンスと 静電容量	インピーダンス：6 kΩ以上 静電容量：1 μF以下
フック/転送ボタン	ボタンを押すと600 msのフッキングパルス送出 ●PBXのサービス方式によっては使用できないときがあります。 ●クロスバ交換機ではフッキングパルスが50～150 msのため、 このボタンは使用できません。
再ダイヤルボタン	ボタンを押すと1.6秒間回線を切断 ●PBX側条件、フッキング=0.6秒、終話=1.6秒に設定要
外 形 寸 法	約 幅150×高さ79×奥行224 mm
質 量	約0.6 kg
そ の 他	PBX回線の開放電圧…53 Vを超えないこと。 ●53 Vを超えると着信ランプが点灯状態になるときがあり、ラ ンプの寿命が短くなります。

※仕様は予告なく変更する場合があります。

